



若林みきおの 議会だより

2010年7月発行
第7号
若林幹雄(東御市議会議員)
東御市滋野乙2724
Tel/Fax0268(62)2070
携帯:090-4728-0922

見上げてみよう、夜の星を!

やわらかだった木々の緑も日一日とその色を濃くし、夏本番までもうすぐです。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、小惑星探査機「はやぶさ」が7年の歳月をかけて戻ってきました。小惑星に着陸しサンプルを採取することが目的でした。しかしトラブルに見舞われ、一時は行方不明になっていましたが、様々な困難を克服し戻ってきたのです。

「はやぶさ」は日本の技術地力の高さ、あきらめないことの大切さ、宇宙の神秘などを様々なことを思い出させてくれました。世の中は暗いことが多いけれど、まだまだやれるんだという勇気を私たちに与えてくれました。

先日気象予報士の小菅さんのご配慮で星を見る会があり、子供たちやご家族の皆さんと一緒に望遠鏡で土星の輪を見ました。これから織姫や彦星、白鳥座や天の川がとてもきれいに見えます。自然と向き合うこうした体験を共に持ちたいものだと感じました。

7月24日には三方ヶ峰登山があります。昔、学校登山で登った時、山頂の岩の間にある氷をお土産にするのが何よりの楽しみでした。そんなことも思い出しながら、久しぶりに山に足に向けてみようとします。

(写真) 子供たちは土星を見て歓声をあげていました。



目次

- 1 見上げみよう、夜の星を! 議員日誌「とうみ」がいちばん
- 2 子供たちにツケをまわさないために!
- 3 新しいまちづくりへー補正予算成立
- 4 写真で見る議員活動 編集後記

「とうみ」がいちばん

「くるみ」はやっぱり美味しいね



昨年末、長野朝日放送の「ふるさとのCM大賞」に東御市の「胡桃相撲やっちゃってま〜す」が選ばれ話題になりました。東御市はくるみ生産高日本一。滋野は昔からくるみ栽培が盛んです。

くるみの雄花と雌花

わが家の前にも大きなくるみの木があります。私が子供の頃の7号台風で傾きましたが持ち直し、毎年大きな実をつけてくれます。そんなくるみは素晴らしい食材です。くるみおはぎ、くるみだれのソーメンは最高。道の駅「雷電くるみの里」ではくるみを使った「雷電わらじ焼き」が大人気だそうです。

地元滋野出身の財界人、八十二銀行の山浦頭取は長野県公式観光サイトの中でくるみを紹介しています。氏は磨り潰したくるみに味噌と砂糖を加えた「くるみ味噌」を常備しているそうです。これをご飯に乗せたり、水に溶いて蕎麦やソーメンの漬け汁にしたり、茹でたホウレンソウとあえたりして楽しんでます。

いま各地で特産物を使ったまち起しがさかんです。この春、望月では「みそカツ丼」が登場。地域の雁喰豆(がんくいまめ)で作った味噌を使用しています。くるみが地域の元気を取り戻してくれることを願っています。



お困りごと相談所

お気軽にご相談ください。

0268(62)2070

議員日誌(4~6月)

4月

2日は滋野保育園入園式。6日午前は滋野小学校入学式、午後は北御牧中学校入学式。9日は議会改革委員会。10日は助産所とうみ見学会。11日は中屋敷郷土史研究会の滋野視察。17日大雪、積雪30cm。18日、西宮建て御柱・歌舞伎公演見学。19日振興公社の新人議員勉強会。22日助産所・玩具館の合同竣工式。24日滋野活性化委員会、25日育成会総会。25日中屋敷区運動会。28日若林克彦氏講演。29日は長寿を祝う会。

5月

3日飯山市へ高橋まゆみ人形館見学。9日赤岩のつけば会に参加。11日から3日間社会福祉委員会の行政視察で、福井市・彦根市などを訪れました。15日おもやり乙女平の総会。16日松本で首長のバランスシート勉強会に出席。17日温泉施設の勉強会。25日新人議員で宅幼老所「おひさま」訪問。午後病院への要望を語る会。29日男女共同参画講演会。30日映画「いのちの山河」鑑賞。31日議員研修会、のち議会改革委員会。

6月

3日6月議会開会、7日議会全員協議会、14・15日一般質問、17日総括質疑、18日社会福祉常任委員会、24日本会議開会。6日中屋敷区の清掃。10日青少年育成市民会議・講演会に出席。13日第二分団ポンプ操法大会。17日滋野活性化委員会役員会。20日東御市消防団ポンプ操法大会。24日市民病院透析病棟起工式。25日滋野まちづくり懇談会。29日滋野小学校まもり隊紹介式。30日柞津保育園の起工式。

■一般質問 子供にツケをまわさないために！

平成22年度の補正予算を審議する6月議会は、6月3日より6月24日まで行われました。私は一般質問において、土地開発公社と信州東御振興公社について取り上げました。土地開発公社は不良資産処理が、振興公社は委託料と経営体質が問題になっています。子供たちにツケをまわしてはいけません。市民益につながる解決方法を望んでいます。

■ 土地開発公社が抱えている不良資産をどう処理するのでしょうか。

なぜ不良資産問題を取り上げたのか？

私が土地開発公社の不良資産問題を取り上げたのはこれが「隠れ借金」にほかならないからです。東御市の借金は公表されていますが、土地開発公社の不良資産はこれまで公表されることはありませんでした。

市によれば土地開発公社の保有資産は簿価^(注)で53億円。内訳は市の依頼により取得した公共用地が11億円、コメリさんやベイシアさんなどへの賃貸用地が26億円。住宅用地が15億円だそうです。

不良資産処理をどう進めるか？

市が提案している不良資産処理の方法は3つです。

- ・ 1. 市が先行取得を依頼した物件は今後8年間かけて市が11億円で買い取る。
- ・ 2. ベイシアさんやコメリさんに賃貸している土地は賃貸料収入があるので保有を継続する。
- ・ 3. 住宅用地は販売価格を実勢価格まで引き下げて販売し、簿価と実勢価格との差額6億円は市で補填する。

詳細は下表の通りです。これに伴い必要とされる資金は総額で17億円あまり。市の買い取りは8年とされており住宅用地の販売は何年かかるかわからず、処理には相当長期間要するものと思われます。しかし、これ以上私たちの子供や孫たちにツケをまわすことはできません。

土地開発公社の不良資産処理について

現状	簿価	処理方法	必要資金
1. 公共用地	11億円	市が簿価で買い取る	11億円
2. 賃貸用地	26億円	賃貸を継続する	—
3. 住宅用地	15億円	実勢価格で販売促進 損失は市で補填する	6億円
合計	53億円	—	17億円

(注) 簿価とは帳簿上の価格で、土地購入価格や造成費用に金融機関への支払利息・事務費用を加えたものです。
端数処理の関係で簿価の合計が53億円になりません。

問題は「先行取得」にある！

不良資産が生じた要因について市はバブルの崩壊によるもので不可抗力であったと述べました。

しかし先行取得した物件の中に自然探求の森や前久保住宅団地、原口住宅団地があります。これらは保養所やゴルフ場建設計画が破綻したため不良資産となったものです。

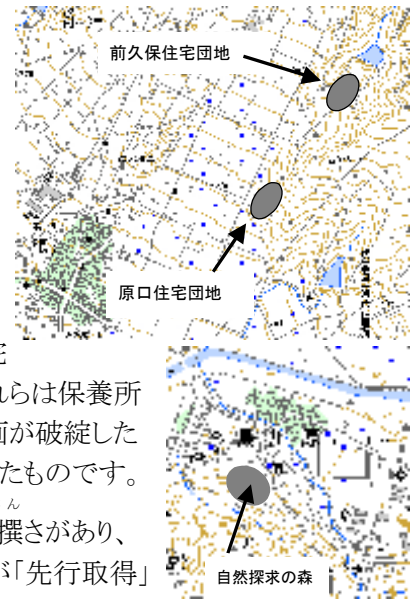
そこには計画の杜撰^{ずさん}さがあり、それをもたらしたのが「先行取得」というやり方です。「先行取得」では議会に相談しなくても首長の判断で土地を購入できました。このため十分な検討も行われなかったのではないのでしょうか。さらに購入元は土地開発公社なので問題が表面化せず、問題の「先送り」も「塩漬け」も可能でした。

これに対し市は「右肩上がりの時代では土地開発公社の先行取得は自治体の負担軽減につながった。今後は必要やニーズに応じて進めて行きたい。現在土地購入にあたっては議会に相談している」と述べました。

市民への十分な説明と土地の有効活用を！

不良資産処理に今後17億円の税金が使われることになります。これは市民一人当たり5万3千円、4人家族で21万円にもなります。私は「市は情報を開示し、市民に十分説明すべきだ」と指摘しました。

一方市が買い戻した土地もこのままでは遊休資産化するおそれがあります。一層の販売促進に努めるとともに、地元と相談して有効活用を図ることが必要です。自然探求の森ではすでに地元の皆さんが桜を植えています。よりよい利用を進めてほしいと思います。



■ 温泉施設への委託料を見直し、振興公社の自立的発展を目指すべきです。

委託料7千万円は過大ではないですか？

市には湯楽里館など4つの温泉施設があり、指定管理者である振興公社に、7千万円の管理委託料を支出しています。しかし須坂や中野など、指定管理者に対して委託料を支出していない市もあります。

振興公社の経営を見ると温泉部門は赤字、飲食や宴会部門は黒字となっており、温泉の赤字は委託料で補填するという仕組みになっています。



信州東御市振興公社の地ビールレストラン

温泉の赤字は補填され、飲食の黒字は振興公社の収入というやり方に何か釈然としないものを感じます。一緒にして考えるべきではないでしょうか。

飲食・物販の売り上げの帰属先は？

問題は飲食部門の売り上げがどこに帰属するかということです。市は振興公社にあると主張しています。

これに対し私は「市と公社との協定では飲食部門は委任業務に含まれている。当然売り上げは委任業務に帰属する」と述べ、委託料から飲食部門の黒字を差し引いて支出すべきではないかと主張しました。

市は「売上金の帰属についてはあいまいであったので見直しをしたい。しかし振興公社の飲食部門が集客につながっており、それを取り上げたのでは振興公社のやる気が失われてしまう」と述べました。

振興公社は東御市を全国に売り込んでいる

最後に市長が発言。「振興公社は東御市を全国に売り出すために様々な事業を手がけている。その中には地ビールやレストランなどがある。グレーの部分はあるが独自事業の経営の建て直しに取り組んでいきたい」と振興公社への委託料支出への理解を求めました。

第2回 定例会

新しいまちづくりへ一歩前進です！ ～平成22年補正予算成立 1億1657万円～

第2回定例会（6月議会）は6月3日から24日までの2日間開催されました。一般会計・特別会計の平成22年度補正予算など15議案が上程され、それぞれ可決・承認されました。

商工会館移転補償費は舞台が丘整備計画に伴い移転するための費用です。コミュニティ放送局は、現在田中商店街の安楽屋さんの1階に開設すべく準備を進めていますが、当初計画より経費がかさみ増額補正となりました。伊勢原団地は現在地の西側の地盤が軟弱なことがわかり、杭打ち工事が必要となったため増額補正となりました。また太陽光発電に対するニーズが強く、補助金を増額しました。

▼ 補正予算のおもな内容

・商工会館移転補償費	4020万円
・コミュニティ放送局施設等支援事業費	1700万円
・住宅用太陽光発電施設導入補助金	600万円
・緊急雇用創出事業臨時職員賃金	571万円
・海野保育園改築事業補助金	266万円
・個別予防接種委託料（日本脳炎）	721万円
・明神館源泉ポンプ修繕費	193万円
・歴史的風致地区維持向上計画業務委託料	750万円
・伊勢原団地建設工事費（第1期）	2160万円
・オーケストリオン修繕費	250万円

■ 負担金6410万円が回収不能に！

市議会全員協議会に市から下水道事業の受益者負担金の未収金6410万円が、時効で徴収できなくなっているとの報告がありました。

下水道負担金とは下水道整備が終わった地区の個人や事業所に賦課されるものです。市は未収納者には生活困窮世帯が含まれ、下水道を接続してから徴収すればよいと思っていたと説明。今後協力金などの名目で徴収する考えを示しました。

市長と副市長はこの責任を取って、議会最終日に給料の1割減額1ヶ月を提案、承認されました。市は原因を究明し、職員教育を含めた抜本的な業務改善策を講ずるべきです。

■ オーケストリオン修理へ寄付金

梅野記念絵画館に自動演奏ができる「オーケストリオン」という珍しい楽器があります。残念なことに一部壊れていました。ところがテレビ番組「お宝鑑定団」への出演がきっかけで、ある方から修理費用の寄付の申し出があり、市はこの申し出を受け補正予算に盛り込みました。ご寄付頂いたことを感謝します。



写真で見る議員活動

4月から6月のおもな活動を写真でご紹介します。
地域の皆さんが明るく元気に暮らすことができるよう、今後とも頑張ります。



滋野小学校入学式

4月6日、滋野小学校の入学式が行われ52名の児童が入学、4月2日の滋野保育園入園式では26名の園児が入園しました。子供たちは地域の宝です。



通学路の安全点検

4月9日、つるや滋野店前で中学生の通学状況を視察しました。子供たちは自転車で元気に通学していました。ここは道幅も狭く、舗道も整備されていません。



西宮の御柱と歌舞伎

4月18日、祢津西宮の健事神社の御柱と奉納歌舞伎がありました。前日は季節はずれの大雪でしたがこの日は日本晴れ。祢津小学校の子供歌舞伎が好評でした。



助産所とうみオープン

4月22日、市民から待ち望まれていた助産所とうみの開所式が行われました。これに先立って10日には見学会が開かれ、大勢の市民が訪れていました。



地区の運動会に参加

4月25日、地元中屋敷区の運動会が滋野小学校でありました。満開の桜の中、4つのチームに分かれて汗を流しました。終了後公民館でさらに懇親を深めました。



社会福祉委員会視察

5月11日から3日間、社会福祉委員会の行政視察で富山県小矢部市、福井県福井市、滋賀県彦根市を訪問（写真は彦根市役所）。今後の議員活動に役立てます。



不良資産を視察

5月14日、土地開発公社の島川原の自然探求の森、新張の前久保住宅団地（写真）、原口住宅団地を視察。いずれも山林や荒廃地が広がっていました。



新人議員自主勉強会

5月25日、新人議員の自主勉強会がありました。宅幼老所「おひさま」で、おもしろ乙女平の吉田氏、地域ケア総合研究所の竹重氏からお話をお聞きしました。



ポンプ操法大会開催

6月20日、東御市消防団のポンプ操法・ラップ吹奏大会が開催されました。水準の高い素晴らしい実技をご披露いただきました。消防団の皆様、ご苦労様でした。

編集後記 一ご意見・ご感想をお寄せください。

- ▼ 梅雨の中休み、絶好の晴天に恵まれ、遠くに残雪を頂いた北アルプスの山なみが望めました。もう夏はすぐそこまでやって来ています。
- ▼ 巨峰の「房切り」の作業がやっと終わりました。7月に入ると「粒抜き」、そして「袋掛け」とお盆までどう農家には忙しい毎日が続きます。
- ▼ 7月24日に滋野公民館主催の三方登山があります。昔小学校の頃5月下旬に学校登山があり、1年生は一の城戸、2年生は二の城戸、3・4年生は清水、5・6年生は頂上までと決まっていた。頂上の岩の割れ目に氷がまだ融けずに残っていて、それを食べるのが楽しみでした。今年も参加したいと思います。
- ▼ 今年の夏は「選挙の夏」です。7月11日の参議院選挙、8月8日の長野県知事選挙と1ヶ月の間に2回も投票日があります。よく考えて一票を投じたいと思います。

「QRコード」を右に掲載しました。カメラ付き携帯でバーコードリーダーを起動すると、私のブログに接続できます。ご覧ください。



■ ブログをご覧ください

ブログに議員活動を掲載しています。

http://blog.goo.ne.jp/dragonfly_nagano/